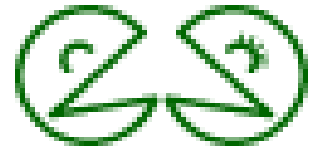




日本笑い学会関東支部第292回オンライン研究会



私たちは落語によって 子どもたちに何を伝えられるだろう

【講演概要】

現行の国語科の授業では、落語を教材として取り上げることがあります。でも、正直「落語で何を教えればいいのか」という先生たちの声をよく耳にすることも事実です。

落語を取り上げることで子どもたちにどのような資質能力が育つのか、落語がこれからの社会を生きる子どもたちに何を伝えてくれるのか、一緒に考えてみましょう。

【講師紹介】

教員養成課程において、将来「先生」を目指す学生と過ごしています。

「先生は笑いの研究をしているのになぜそんなに…」と毎年のように言われます（後半はいつもよく聞き取れません笑）。

全ての子どもたちが「今日も一日楽しかったな」と思えるような学校になればいいなと思いながら過ごしています。



講師：青砥 弘幸 氏
(佛教大学教育学部・准教授
／日本笑い学会・理事)

2021年3月27日(土)

講演 14:30~16:30

Zoom入場は 14:15~

※新型コロナ感染拡大に伴い、会場参加は中止とし、Zoomによるオンライン参加のみとなりました。

コロナ対策のため事前申し込み制
会員無料

(非会員は参加費 1000円)
(ただし非会員の学生は無料)

申し込み方法：お名前・会員番号
(非会員の方は「非会員」、学生の方は学校名)を記載し、
メールにて申込み下さい。